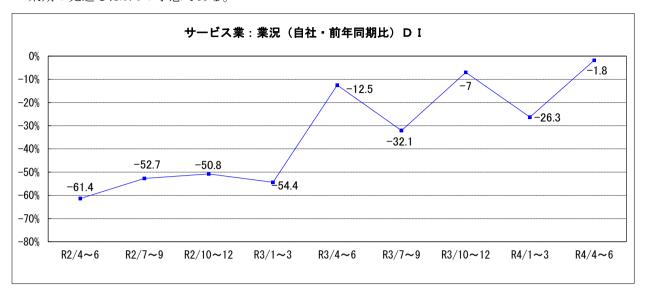
5. サービス業の動向

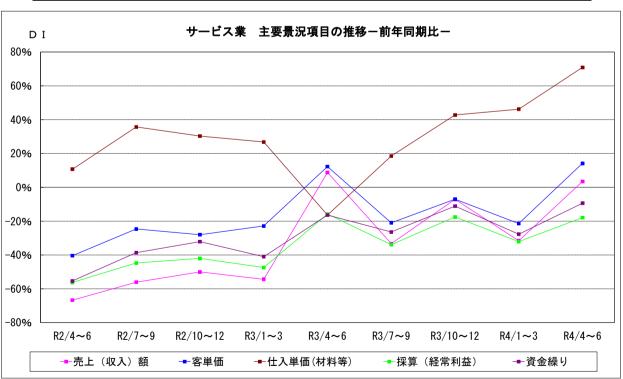
(1) 業況概要(前年同期比)

今期の業況DI値は-1.8。前期の-26.3から24.5ポイント上昇した。 来期の見通しは3.5の予想である。



サービス業の主要景況項目DI値の推移(前年同期比・%)

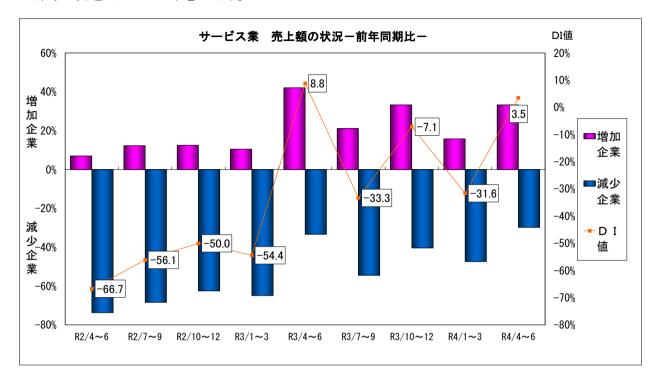
一个人们,一个人们,一个人们											
	前々期	前期(A)	今期(B)	今期と前期の差	来期見通し						
	(R3年10月~12月)	(R4年1月~3月)	(R4年4月~6月)	(B)-(A)	不利が近し						
売上(収入)額	-7.1	-31.6	3.5	35.1	10.5						
客単価	-7.0	-21.4	14.2	35.6	10.7						
仕入単価(材料等)	42.8	46.2	70.9	24.7	58.2						
採算(経常利益)	-17.5	-32.1	-17.9	14.2	-10.7						
資金繰り	-11.1	-27.7	-9.4	18.3	-3.8						



(2) 主要項目の概況

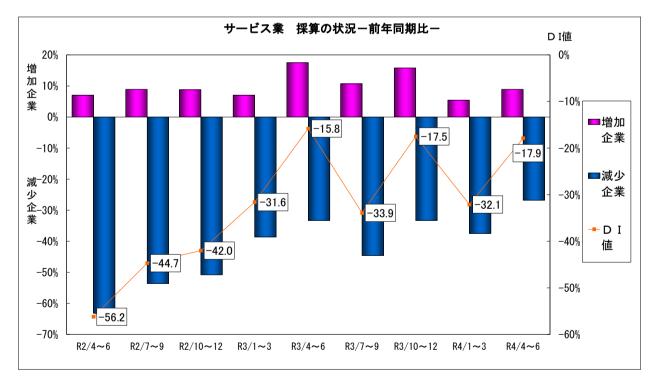
①売上(収入)額〈前年同期比〉

今期の売上(収入)額DI値は3.5。前期-31.6から35.1ポイント上昇した。 来季の見通しは10.5の予想である。



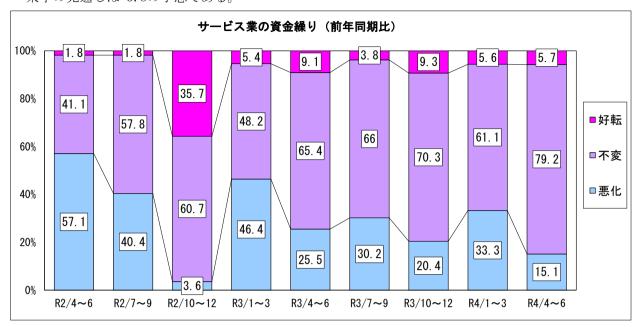
②採算(前年同期比)

今期の採算(経常利益) DI値は-17.9。前期の-32.1から14.2ポイント上昇した。 来季の見通しは-10.7の予想である。



③資金繰り (前年同期比)

今期の資金繰りDI値は-9.4。前期の-27.7から18.3ポイント上昇した。 来季の見通しは-3.8の予想である。

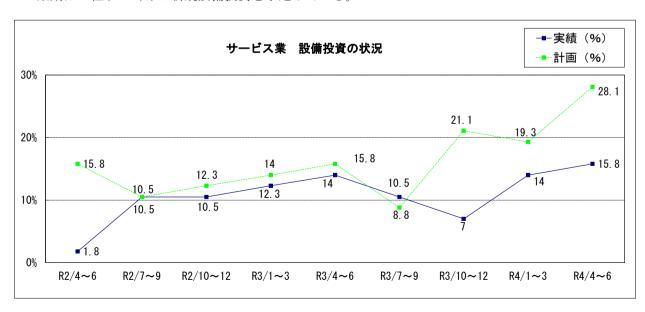


④設備投資

新規設備投資の状況

利											
					投	資	内	容			
		あり	土地	建物	サービス	車両・	付帯	ОА	福利	その他なし	なし
						運搬具	施設	機器	厚生		,
	前期実施(実数)	8	1	2	2	2	2	3	0	1	49
	(%)	14.0	12.5	25.0	25.0	25.0	25.0	37.5	0.0	12.5	86.0
	今期実施(実数)	9	0	5	1	3	0	1	0	1	48
	(%)	15.8	0.0	55.6	11.1	33.3	0.0	11.1	0.0	11.1	84.2
	来期計画(実数)	16	0	2	9	5	2	2	0	3	41
	(%)	28.1	0.0	12.5	56.3	31.3	12.5	12.5	0.0	18.8	71.9

今期設備投資を実施した企業は9社(15.8%) 前期(令和4年1月~3月)の実施企業8社(14%) 来期は16社(28.1%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、サービス業が経営上の問題点として一位~三位にあげる項目は

・「材料等仕入単価の上昇」 (前期34.5%→今期53.7%)

・「利用者ニーズの変化」 (前期27.3%→今期31.5%)

・「人件費以外の経費の増加」 (前期20.0%→今期29.6%)

・「需要の停滞」 (前期54.5%→今期29.6%) となっている。

